② 全日病 SQUE e ラーニング 看護師特定行為研修

呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連

10 演習

(A) 侵襲的陽圧換気の設定の変更

侵襲的陽圧換気の設定の変更 (ペーパーペイシェント) (1)

岸和田徳洲会病院救命救急センター医長 薬師寺 泰匡 氏

演習 侵襲的陽圧換気の 設定の変更1

岸和田徳洲会病院 救命救急センター 薬師寺泰匡

本日の内容

日標

・侵襲的陽圧換気の設定変更ができる

内容

・症例提示を行い、各施設で作成した手順書に 基づいて侵襲的陽圧換気の設定の変更を行う

侵襲的陽圧換気の設定の変更

【当該手順書に係る特定行為の対象となる患者】 侵襲的陽圧換気を実施しており、担当医師により手順書に基づく 設定の変更が可能と判断された患者

【看護師に診療の補助を行わせる患者の病状の範囲】

- 口pH、PaCO₂(ETCO₂)が治療目標範囲から軽度逸脱している
- □PaO₂(SpO₂)が許容される範囲から逸脱している
- 口呼吸仕事量が増加している
- □呼吸管理に至った原疾患の状態に著しい変化がない
- 口意識状態が安定、ないし適切に鎮静されている
- 口循環動態の著しい変化がない

病状の 範囲外 不安定

緊急性あり

担当医師の携 帯電話に直接 連絡

侵襲的陽圧換気の設定の変更



侵襲的陽圧換気の設定の変更

【当該手順書に係る特定行為の対象となる患者】(補足) <許容される血液ガス分析の範囲>

患者カテゴリー	pH	PaCO ₂	PaO ₂	SpO ₂
通常	7.35-7.45	35-45mmHg	≥80mmHg	92-979
慢性閉塞性肺疾患	7.30-7.45	45-55mmHg pHの範囲に合わせる	55-75mmHg	>89%
ARDS	7.25-7.45	pHの範囲に合わせる	≥60mmHg	90-95%

【診療の補助の内容】(補足)

 \square pH及VPaCO $_2$ (ETCO $_2$)が許容される範囲になるように吸気圧、1回換気量、強制換気の呼吸回数を

□PaO₂(SpO₂)が許容される範囲になるようにFiO₂、PEEPを調節 □自発呼吸との同期が適正に行われるようにトリガー感度を調節

□呼吸様式、同調性を適正化し、エアトラップ(auto peep)を防止するように吸気時間・呼気時間、I:E比、 吸気終了認識条件を調節する

問題1

80歳男性。昨日肺炎で入院。

肺炎からの敗血症性ショックと診断され、気管 挿管下に人工呼吸管理がなされている。

モード	FiO ₂	吸気時間	PEEP
PCV	0.8	1.0 s	10 cmH ₂ O

吸気圧	TV	呼吸回数	立上がり時間
15 cmH₂O	400	18	0.2 s

問題1

神経系

プロポフォール 50mg/hr フェンタニル 50µg/hr RASS -1

循環系

ノルアドレナリン 0.2μg/kg/min (増量なし) AP130/70 (MAP90) HR90bpm 末梢温感 尿量40mL/hr

問題1

呼吸器系

SpO2 100% 呼吸回数18回

<胸部レントゲン>

明らかな浸潤影の広がりはない

<動脈血液ガス検査>

рН	PaCO2	PaO2	HCO3	BE	Lac
7.482	32.9 mmHg	140 mmHg	26.8 mmol/L	3.2 mmol/L	11 mg/dL

適切な人工呼吸器設定に変更しましょう (どの項目をどのように変更するか回答してください)

問題2

50歳男性。昨日喘息で入院。

気管挿管下に人工呼吸管理がなされている。 気道内圧のアラームがなっています

モード	FiO ₂	吸気時間	PEEP
PCV	0.8	1.0 s	10 cmH₂O

	吸気圧	TV	呼吸回数	立上がり時間
ĺ	18 cmH ₂ O	600	20	0.2 s

問題2

神経系

プロポフォール 80mg/hr フェンタニル 50µg/hr RASS +1

循環系

カテコラミン使用なし AP90/60 (MAP70) HR120bpm 末梢冷感 尿量30mL/hr

問題2

呼吸器系

SpO2 100% 呼吸回数20回

<胸部レントゲン>

肺野過膨張

<動脈血液ガス検査>

pН	PaCO2	PaO2	HCO3	BE	Lac
7.352	50.9 mmHg	150 mmHg	21.0 mmol/L	1.2 mmol/L	9 mg/dL

適切な人工呼吸器設定に変更しましょう (どの項目をどのように変更するか回答してください)

設定変更後のチェック



本日のまとめ

目標

・侵襲的陽圧換気の設定変更ができる

内容

・症例提示を行い、各施設で作成した手順書に 基づいて侵襲的陽圧換気の設定の変更を行う